



地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」 肉と焼酎のふるさと 都城号

ソラシドエアと宮崎県都城市が包括的連携協定を締結！

ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:高橋 洋)は、2016年10月28日(金)に、宮崎県都城市と地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。

都城市は、ソラシドエアの地域振興・機体活用プロジェクト『空で街と恋をする(通称:空恋プロジェクト)』の14番目の空恋パートナーとして、2015年10月から「肉と焼酎のふるさと 都城号」を就航しました。

都城市は、宮崎県宮崎市と鹿児島県霧島市の境に位置する都市で、平成28年の新市制10周年に向けた取り組みの一環として、特産品である日本一の肉と焼酎をテーマにしたPR活動に、空恋機を活用いただきました。機体側面には、都城市のPR部長「ぼんちくん」が描かれ、機内ではオリジナルのヘッドレストカバーの設置、オリジナルエプロンを着用した客室乗務員による機内サービスの実施、おすすめの観光情報をチェックできる情報誌「Bonchi Trip」の機内シートポケット設置など、ご搭乗のみなさまへ都城市の魅力をご紹介すると共に、都城市と当社の交流を深めてまいりました。

この度、「肉と焼酎のふるさと 都城号」が約1年間のフライトを終えたことを契機に、今後もより一層相互に連携しながら、観光や地域産業、地域文化等に加え、航空文化の振興に努めてまいり、包括連携協定を締結する運びとなりました。

今後、都城市とソラシドエアは、地域発展の寄与を目的とし、自治体とエアラインが相互連携した様々な取り組みを行ってまいります。

ソラシドエアでは、今後も「九州・沖縄の翼」としてより一層地域の皆様との絆を深め、地域になくてはならないエアラインとして、地域振興の取り組みを行ってまいります。



地域振興・機体活用プロジェクト“空恋”
「肉と焼酎のふるさと 都城号」



< 締結式の様子 >